

令和元年5月7日
東京都歴史教育研究会会員 各位

東京都歴史教育研究会会長 金澤 利明
(東京都立杉並高等学校長)
東京都歴史教育研究会副会長 上野 勝敏
(東京都立調布北高等学校長)

令和元年度 東京都歴史教育研究会春季講演会のご案内

新緑の候 会員の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
また、平素より本研究会の活動にご協力ご支援をいただき、厚く感謝申し上げます。
さて、標記の件につきまして、下記のとおり開催いたします。校務ご多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご出席下さいますようお願いかたがたご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 令和元年6月15日(土) 午後3時～5時 講演会
- 2 会 場 東京都立杉並高等学校 2階 会議室
杉並区成田西4-15-15 電話 03(3391)6530
JR中央線「阿佐ヶ谷」駅下車、南口より徒歩15分
東京メトロ丸ノ内線「南阿佐ヶ谷」駅下車、1番出口より徒歩7分

3 講演会

- ① 講 師 東京学芸大学教職大学院 ダッタ・シャミ 准教授
国際バカロレア教員養プログラム ディレクター

ダッタ先生は、高校日本史、世界史、現代社会、IBDP 歴史、TOK などに長年携わり、現在は教職修士課程を担当。近年、文部科学省の委託研究主任、教育委員会アドバイザー、国内外のシンポジウムやカンファレンス、公立私立高校での校内研修、教材作成など多方面で活躍。探究型世界史、日本史授業の論文は文部科学省教育通信にも掲載され、著書は『社会課題解決 総合学習ノート』『ゼリ- オブ ルッヅ 世界が認めた知の理論』、*Handbook of Research on Curriculum Reform Initiatives in English Education* を共著・分担執筆している。

- ② 演 題 「世界史探究をどう教えるか」

ダッタ先生はご自身、及び公立校での新指導要領先取りの歴史授業実践紹介を織り交ぜながら、ワークショップ形式で世界史探究の中で学習者の主体性や教師の役割について活発な議論をファシリテートしたいと考えている。

- 4 問合せ先 都歴研事務局 都立大泉高等学校 事務局長 太田尾 智之
電話 03(3924)0318

以上